

「インタビュー・ウイズ・ヴァンパイア」から8年、物語は続いていた—



エクスタシーは血から血へ

スチュアート・タウンゼント アリーヤ

アン・ライス原作。

クイーン・オブ・ザ・ヴァンパイア

ワーナー・ブラザース映画提供

ピレッジロードショーピクチャーズ NPGエンターテインメント 提供 マテリアル・リリース "QUEEN OF THE DAMNED"

スチュアート・タウンゼント/アリーヤ/マーガリート・モロー/ヴァンサン・ベレーズ/ブナ・オリン

音楽:リチャード・ギブズ/ジョナサン・ディビス 編集:デイニー・ケーパー 美術:グレイアム・グレイズ "ウォーカー" 撮影:イーアン・ペイカー 製作総指揮:スーアームストロング/アンドリュー・メイソン/ビル・ガーバー/ブルース・バーマン
アン・ライスの"ヴァンパイア・クロニクルズ"に基づく 脚本:スコット・アボット/マイケル・ヘトロニー 製作:ジョージ・サラギー 監督:マイケル・ライマー

原作:扶桑社ミスクリー刊 オリジナル・サントラ盤:ワーナーミュージックジャパン AOLキーワード:クイーン・オブ・ヴァンパイア



WARNER BROS. PICTURES
AN AOL TIME INC. COMPANY

ヴァンハイアの条件

- 一、美しくあること。
- 二、孤独であること。
- 三、繊細であること。
- 四、純真であること。
- 五、官能的であること。
- 六、誇り高くあること。
- 七、背徳者であること。

エクスタシーは血から血へ

あの『インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア』から8年。 あの男が再び目覚める——世界を誘惑するために。

あの『インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア』から8年。

美しいヴァンハイアたちが繰り広げる壮大なストーリーの第2章が、今、幕を開ける。

前作では、トム・クルーズ、ブラッド・ピットというビッグスターが

男と男の濃厚なエロティシズム漂う世界を演じて、全世界で大ヒットを記録。

本作も、世界に先がけ、アメリカで初登場第1位の記録を打ち立てた。

前作では明かされなかった、主人公レスターの過去。——誰によって選ばれ、

いつ、どのようにして永遠の命を授けられたのか——

誰よりも怜悧でシニカルなレスターの苦悩と愛が、本作で初めてペールを脱ぐ。

原作は、新作が発表されるたびにアメリカ全土で熱狂的な支持を受け、

ベストセラーリストの上位に君臨するアン・ライスのベストセラー。

そして、今回主役を演じるのは、トム・クルーズに勝るとも劣らない

官能的な美しさで魅了するスチュアート・タウンゼント。

彼の持つセクシーさと危険な香りは、

監督以下スタッフを「彼こそレスターだ!」と一日で納得させた。

世界を誘惑するために、現代に甦ったレスターは、ロックスターとなって人々を虜にする。

しかし、彼の歌声はこの世で最も邪悪な魂をも呼び覚ましてしまう。

すべてのヴァンハイアの母にして、呪われし者の女王、アカーシャ。

邪悪さと官能的な美しさを兼ね備えたアカーシャを演じるのは、

昨年8月25日に、22歳の若さで飛行機事故による悲劇的な死を遂げた

アメリカ音楽界の大スター、アリーヤ。

登場するだけで周囲を威圧してしまうほどの圧倒的な存在感は、

身震いするような衝撃を見るものに与えずにはおかない。

スクリーンに展開されるのは、前作にもまして耽美的で美しい、

ヴァンハイアならではの愛の世界。

そこに、すべてのタブーを嘲笑うかのような挑発的なロック・サウンドが重なる。

前作の流れをくみながらも、まったく新しいゴシック・ロマンの傑作がここに誕生した。



クイーン オブ・ザ ヴァンパイア Queen of the Damned 不慮の事故死を遂げたR&Bシンガー・アリーヤに捧ぐ

9月ロードショー

特別鑑賞券《一般¥1300》絶賛発売中
※一部劇場を除く

渋谷東急
03(3407)7219

新宿東急
03(3202)1189

東京劇
03(3541)2711

池袋シネマサンシャイン
03(3982)6101

上野東急2
03(3831)6620

109シネマズ木場
03(5683)1009

お台場シネマメディアージュ
03(5531)7878

吉祥寺バウスシアター
0422(22)3555

品川プリンスシネマ
03(5421)1113

マイカル松竹本牧
045(625)4766

109シネマズ港北
045(948)5151

他全国一斉ロードショー